

# 岩手・宮城県際ネットワーク

— 平成23年10月1日発行 — (担当公所：宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所) (第121号)

## ●編集・発行 地域づくり団体ネットワーク岩手・宮城県際交流会事務局

岩手県 県南広域振興局経営企画部 TEL 0197-22-2812 <http://www.pref.iwate.jp/index.rbz>

岩手県 沿岸広域振興局経営企画部大船渡地域振興センター TEL 0192-27-9911 <http://www.pref.iwate.jp/index.rbz>

宮城県 北部地方振興事務所栗原地域事務所商工・振興班 TEL 0228-22-2195 <http://www.pref.miyagi.jp/nh-khsgsin/>

宮城県 東部地方振興事務所登米地域事務所商工・振興班 TEL 0220-22-6123 <http://www.pref.miyagi.jp/et-tmssgin/>

宮城県 気仙沼地方振興事務所 商工・振興班 TEL 0226-24-2593 <http://www.pref.miyagi.jp/ks-tihouken/>

### 圏域情報

#### ◆◆◆◆ 岩手県県南広域振興局 ◆◆◆◆

#### 新・一関市が誕生しました！

9月26日に一関市と藤沢町が合併(編入合併)し、新一関市が誕生しました。

新一関市は、人口12万7,642人(2010年国勢調査)、面積1,256平方<sup>キ</sup>㎡となり、県内で二番の面積・人口を有する市となります。

藤沢支所は、旧藤沢町の自治センターを改修し設置。平成25年3月31日まで設置される地域自治区の事務所となります。

合併の記念式典は、今年11月20日に一関市総合体育館で行われます。



#### ◆◆◆◆ 岩手県沿岸広域振興局経営企画部 大船渡地域振興センター ◆◆◆◆

#### 陸前高田市「復興街づくりイベント」開催 震災後の陸前高田に楽しさと賑わい戻る 2日間の来場者数17,500人！



8月27・28日の土・日曜日、陸前高田市立高田小学校を会場に、復興街づくりイベント「街おこし・夢おこし」が盛大に行われました。

この街づくりイベントは、陸前高田市民の「仕事」「消費(買い物)」への喜びを喚起し、「活力」再生のきっかけを提供しようとの目的で開催したものです。会場には、「街おこし」と「夢おこし」の二つのゾーンが開設されました。

このうち「街おこし」ゾーンには、地元の商店や飲食店、企業など70店舗が出店し、震災以前の

陸前高田商店街の街並みを再現して、地場産品や復興に向けた新商品を提供したほか、県外の地方自治体や団体の全面的協力により、全国各地の特産品やB級グルメ商品を販売しました。

また、「夢おこし」ゾーンでは、陸前高田市立第一中学校吹奏楽部による演奏、シンガーソングライター・川嶋あいさん、小柳ルミ子さん、白井貴子さんのスペシャルライブが行われました。

このほか市内各界代表ら10人による将来の街づくりをテーマとしたパネルセッション、夢あかり、花火大会、名勝・高田松原の松を京都・清水寺の「大日如来座像」として再生させる特別展などが行われました。



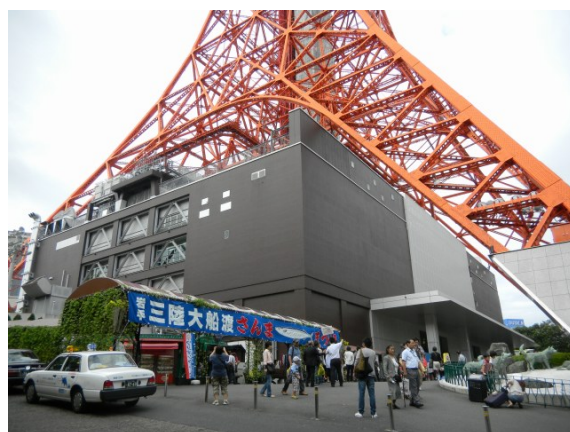
#### ■問い合わせ先

陸前高田市復興街づくりイベント実行委員会  
(事務局:陸前高田市商工観光課)  
電話 0192-54-2111

### **三陸・大船渡東京タワーさんままつり開催!**

大船渡港に水揚げされたサンマを首都圏の人々に振る舞う「三陸・大船渡東京タワーさんままつり」が、9月23日(金・祝日)に東京都港区の東京タワー前で開かれました。

第3回目となる今年度は、東日本大震災の影響で開催自体が危ぶまれましたが、さんままつり実行委員会会長を務める戸田公明大船渡市長は、復興に立ち上がる姿をアピールし、大船渡市の元気発信とこれまで寄せられた支援に対する感謝の意味を込めて、開催を決断しました。



イベントの目玉となった「炭火焼サンマ」は、東京タワーの高さ約333メートルにちなんで3,333匹が無料で提供されました。振る舞いが始まった午前10時には、東京タワーを囲んで長蛇の列ができる盛況ぶりで、香ばしいにおいが立ち込める中、多数の来場者が大船渡の旬のサンマに舌鼓を打ちました。

用意したサンマすり身汁2,000杯、サンマ照り焼きバーガー1,000個は大好評につき午後2時頃に早々と完売しました。会場では「サンマつかみ取りコーナー」が人気を集めたほか、水産加工品、菓子、農畜産物を販売する特産品コーナーが終日買い物客で賑わいました。



#### ■問い合わせ先

三陸・大船渡東京タワーさんままつり実行委員会  
(事務局:大船渡市観光物産協会)  
電話 0192-21-1922



◆◆◆◆ 気仙沼地方振興事務所 ◆◆◆◆  
南三陸町「ひころの里」再開しました！！

南三陸町の文化施設「ひころの里」は震災後、休業していましたが、「ひころの里」内の“松笠屋敷”と農家レストラン“ばっかり茶家”が8月から営業を再開しました。

“松笠屋敷”は幕末郷士「須藤家」居宅を修復保存したものです。貴重な歴史を伝える施設であるとともに、各種交流の拠点施設としても利用することもできます。



“ばっかり茶家”では、地元の食材にこだわった料理を食べることができ、多くの飲食店が被災した南三陸町では貴重な食事処となっています。

“ばっかり茶家”で要予約となっていますが、メニューの1つの「日替わり田舎ご飯」については、10名未満の団体の場合、予約不要となっています。



“シルク館”については、東日本大震災の被害により施設が使用できないため、休館中となっています。

施設内には、遊歩道や広場などもありますので、散策にも適しています。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。

■営業時間

午前9時～午後5時(定休日:毎週火曜日)

(11月～3月)午後4時まで

(ばっかり茶家)午前11時30分～午後2時30分

■入場料(松笠屋敷)

一般

大人 400 円、高校生 240 円、小中学生 160 円  
団体(10名以上)

大人 320 円、高校生 190 円、小中学生 120 円

■場所

本吉郡南三陸町入谷字桜沢 442

■問い合わせ先

南三陸町ひころの里管理事務所

TEL: 0226-46-4310

くぐなりはま 及び くぐなきはま  
「十八鳴浜及び九十九鳴き浜」が

国天然記念物に指定されました！！

気仙沼市にあります「十八鳴浜」と「九十九鳴き浜」の二つを合わせた「十八鳴浜及び九十九鳴き浜」が、9月21日付けの官報の告示により国天然記念物に指定されました。

「十八鳴浜」は気仙沼市大島地区、「九十九鳴き浜」は気仙沼市唐桑地区にありますが、この二つの鳴浜はこれまで地元の人々が清掃などの環境整備をしながら、地域の宝物として大切にされてきました。

この砂浜を歩くと「キュッキュッ」とか「クックッ」と砂が鳴くことからつけられた名前で、九十九＝十八で十八鳴浜、九十九鳴き浜と音にたとえてつけられたものです。

しかし、東日本大震災により、この二つの鳴浜にもがれきが流れ着くなど、被害がありました。鳴砂は砂がきれいなままでなければ、音が鳴らないと言われており、被災当初は鳴砂の状態が危惧されましたが、無事砂が鳴くことが確認されました。

その後、文部科学省の文化審議会からの答申を経て、国の天然記念物指定となりました。

二つの鳴砂の浜の国天然記念物指定は、東日本大震災で大きく被災した気仙沼市において嬉しいニュースであるとともに、観光資源としての活用が一層期待されます。



(十八鳴浜)

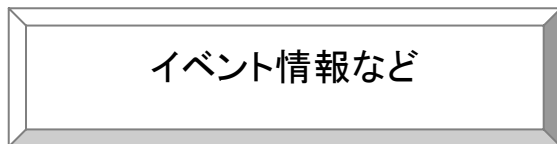


(九九鳴き浜)

写真提供:気仙沼市教育委員会

■問い合わせ先

気仙沼市産業部観光課生涯学習課文化振興係  
TEL: 0226-22-6600(内線 465)



イベント情報など

◇◆◆◇ 岩手県県南広域振興局 ◇◆◆◇

**世界文化遺産登録記念・東北復興祈願**  
**三陸郷土芸能奉演**

世界遺産登録記念及び東北復興祈願の一環として、各郷土芸能団体の協力により、中尊寺にて三陸郷土芸能が奉演されます。

■日時

平成23年10月1日～11月6日までの  
土・日・祝日のみ  
午前11時～と午後1時30分～の2回奉演

■場所

中尊寺 本堂前及び金色堂前

■出演団体(予定)

大船渡市 赤澤鎧剣舞、門中組虎舞

宮古市 小沢鹿子踊り

大槌町 吉里吉里鹿子踊り、城山虎舞他  
ほか

※詳細については、下記問い合わせ先へお問い合わせください。

■観覧料

無料

■問い合わせ先

中尊寺事務局

電話 0191-46-2211

**世界遺産平泉 あしたを照らす光**  
**「折り鶴」プロジェクト**

このほど世界遺産登録された「平泉の文化遺産」に込められた平和への願いや、あらゆるものとの共生といった理念を発信するとともに、その理念を復興につなげることを目的として、岩手県によって実施しているプロジェクトです。

このプロジェクトへの参加料(1枚50円以上)は、全額「いわての学び希望基金」に寄付を行い、東日本大震災で被災した災害孤児の就学支援に利用します。

平和や被災地の1日も早い復興を祈って、みんなで一緒に鶴を折りましょう！！

■キャンペーン期間

平成23年9月1日(木)～

平成24年1月31日(火)まで

■実施エリア

平泉エリア(平泉町、一関市、奥州市)を中心としたエリア

■参加店舗

※公式HPで参加店舗をご確認ください

■問い合わせ先

岩手県県南広域振興局

経営企画部世界遺産推進課

電話 0191-46-5535

公式HP <http://inoriduru.jp/top.html>

◆◆◆◆ 岩手県沿岸広域振興局経営企画部  
大船渡地域振興センター ◆◆◆◆

「陸前高田太鼓フェスティバル in 名古屋」開催

来る10月1日(土)に愛知県名古屋市のナゴヤドームで陸前高田太鼓フェスティバル(名古屋青年会議所主催)が開催されることとなり、全国各地から12の太鼓チームが出演します。岩手県からは氷上太鼓(陸前高田市)と長安寺太鼓保存会(大船渡市)の2団体が出演し、東日本大震災からの復旧・復興支援で生まれた絆を強めます。陸前高田市の全国太鼓フェスティバルは、平成元年の初開催以来「太鼓の甲子園」と呼ばれ全国の太鼓関係者や愛好家から親しまれてきましたが、東日本大震災の被害が甚大であったことから、今年地元での開催を断念し、名古屋市で「陸前高田太鼓フェスティバル」の名称で開催されることになりました。これは名古屋市が復旧・復興支援のために陸前高田市に職員を派遣していることが縁となって同地での開催が決まったものです。中京圏で活躍している釜石市出身のタレント・きくち教児さんが司会を務めます。

■日時

平成23年10月1日(土)

午前9時半から午後2時半まで

■場所

ナゴヤドーム

(愛知県名古屋市東区大幸南1丁目1-1)

■問い合わせ先

公益社団法人名古屋青年会議所

電話 052-221-8590



◆◆◆◆ 宮城県北部地方振興事務所

栗原地域事務所 ◆◆◆◆

第24回花山・湖秋まつり

花山・湖秋まつりは花山ダム湖畔でバーベキューを楽しむお祭りです。

会場では、地場産品市、各種体験コーナーなどの催しも開催されます。

紅葉に山が染まる季節、家族や友人と野外での食事をお楽しみください。

■日時

平成23年10月9日(日)

午前10時から午後2時まで

■場所

花山青少年旅行村

(〒987-2511 栗原市花山字本沢稲干場2-1)

■料金

当日券 4,000円(ステーキ肉、スライス肉、野菜。※宮城県産黒毛和牛使用)

■問い合わせ先

一迫花山商工会

TEL 0228-52-3300

## つきだて薬師まつり&つきだて築の市

「つきだて薬師まつり」は、奥州平泉・藤原秀衡の妻、北の方(幼名しづはた姫)が難病を患った際、薬師如来に祈って平癒したことに感謝し、一族総出で杉薬師にお礼参りに訪れた様子を再現した祭りです。

8月のコンテストで選ばれた「ミスしづはた姫」を乗せた御所車のほか、お供の侍女や武士、僧侶、山伏らが練り歩く姿は、まさに平安絵巻そのもの。藤原一族の後には神輿やよさこいが続き、パレードを盛り上げます。

また、「つきだて築の市」が同時開催されます(地域物産市、栗原市最大フリーマーケット、栗原B級グルメ「築の市やきそば」等の屋台、大ビンゴ大会など)。

### 【つきだて薬師まつり】

#### ■日時

平成23年11月3日(木・祝)

正午から午後4時まで

#### ■場所

築館商店街通り・杉薬師瑠璃殿

#### ■問い合わせ先

つきだて薬師まつり実行委員会(栗原市築館総合支所産業建設課内)

TEL 0228-22-1114

### 【つきだて築の市】

#### ■日時

平成23年11月3日(木・祝)

午前9時から午後3時まで

#### ■場所

栗原市築館総合支所 駐車場

#### ■問い合わせ先

築の市実行委員会事務局

TEL 090-2989-8179

## がんばろう日本・2011栗原市産業まつり くりはら発 元気宣言!～水と緑の再生～

栗原市は2008年の「岩手・宮城内陸地震」、今年3月の「東日本大震災」と、二度の大規模災害に見舞われ、甚大な被害を受けました。

今年の栗原市産業まつりは、全国各地からの支援に感謝するとともに、東日本大震災による津波や原発被害から日本全体が復興することを信じ、元気に活動している栗原市を市内外へ発信するため、「がんばろう日本・2011栗原市産業まつり くりはら発 元気宣言!～水と緑の再生～」をテーマに開催します。

震災復興支援の一環として、南三陸町の被災者の方々を招待するほか、復興の願いを込めたコインアートや千羽鶴アートのイベントも実施します。また、「ゆっくりひとめぐり栗駒山麓連絡会議」構成市村(一関市、湯沢市、東鳴瀬村、栗原市)が連携し、グルメグランプリや観光PR、各地域の郷土芸能の披露などを実施します。

栗原市の魅力を満喫できる内容となっています。是非お越しく下さい。

#### ■日時

平成23年10月29日(土)～30日(日)

29日:午前10時～午後4時

30日:午前10時～午後2時30分

#### ■場所

栗原市栗駒岩ヶ崎馬場通り

#### ■内容

農産品や農産加工品の展示・販売、栗原産牛肉・豚肉の試食・販売、郷土料理(餅・そばだんご)の無料提供、企業PR、観光PR、足湯コーナー、チャリティーバザー、環境フェア、ステージイベント等

#### ■問い合わせ先

栗原市産業まつり実行委員会事務局(栗原市産業経済部産業戦略課)

TEL 0228-22-1220





◆◆◆◆宮城県東部地方振興事務所  
登米地域事務所◆◆◆◆

目指せ郷土料理日本一  
第8回日本一はっとフェスティバル開催

冬の恒例行事となりました「日本一はっとフェスティバル」が今年も開催されます。

登米地方の郷土料理「はっと」を食べ比べていただくとともに、来場者の割り箸による投票を行い「はっと大賞」を決定します。

また、会場では地場製品の販売やお楽しみ抽選会も行われますので、ぜひ、皆さんでお越しください。

■開催日時

平成23年12月4日(日)  
午前10時～午後2時

■場 所

登米市迫町佐沼  
中江中央公園(登米市役所迫庁舎隣)

■問合せ先

登米市産業経済部商工観光課  
電話 0220(34)2734

奥州森邑十三講秋祭り  
「伊達なおいとこ踊り宮城大会」

森地区で中世の時代以来、面々と受け継がれてきた民俗文化財の一つ「祈祭十三講祭り」の継承を通して新たに森風を起こし、まちの活性化を進めるため、地域住民、各種団体、事業所、森地区をあげて開催します。

皆様のご来場をお待ちしています。

■主催

奥州森邑十三講秋祭り奉賛会

■開催日時

平成23年11月5日(土) 午前11時～午後3時  
奉納区民芸能祭  
平成23年11月6日(日)  
午前9時30分～午前9時55分  
おいとこ行列  
午前10時00分～午後2時30分  
伊達なおいとこ踊り宮城大会

平成 23 年 11 月 20 日(日)午前 8 時 30 分～  
第 20 回少年剣道大会

■開催場所

迫森農業研修センター(登米市森公民館敷地内)  
(登米市迫町森字木戸脇 58)  
少年剣道大会は, 登米市森小学校体育館  
(登米市迫町森字西表 195)

■問い合わせ先

奥州森邑十三講秋祭り奉賛会  
(登米市森公民館内)  
TEL 0220-22-8387  
FAX 0220-22-8365